

総会 挨拶

後援三徳会 理事長 飛田沙織

青葉を吹き渡る快い風が吹く頃となりましたが、会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より後援三徳会の活動にご理解、ご協力をいただき感謝いたします。

3月1日には76期生の卒業式、4月8日には79期生の入学式が挙行されました。緑高生の門出を祝うかのように天候にも恵まれ、出席させていただいた私達役員も感無量でした。

私達76期役員・理事も、今回の総会をもって任期を終えることとなりました。制限の多かった『コロナ禍』から徐々に以前の日常に戻っていく中、私達役員・理事も手探りながら子供達の為に活動をしてきた所存でございます。至らない点も多かったとは思いますが、会員の皆様の温かいご協力のおかげで本日を迎えることが出来ました。

変化の年でもあった令和5年度、緑高祭は以前の賑わいを取り戻し、沢山の来場者で溢れていました。子供達も楽しそうに生き生きとし、私達も「これぞ緑高」と実感いたしました。当日理事の方々には食堂のお手伝いや試食ブースの手配など、沢山のご協力をいただきました。体育祭では給水ボランティアを募集し、子供達の熱中症対策に尽力していただきました。

また新1年生の保護者の皆様には、お子様の入学前に理事を引き受けていただき感謝いたします。例年とは違う方法での理事募集にもかかわらず、多くの皆様に手を挙げていただき、本当にありがとうございました。

後援三徳会の活動目的は、『学校の教育事業を後援し、学校と家庭の連携を図ること』となっております。会員の皆様からお預かりした会費が、校内の整備、施設や備品、図書の実、部活動の活性化支援等、それぞれの目的に応じて適正に使われていること、また各理事の方々が委員会で活動いただいていたことを総会資料でご確認いただき、表決のご判断をお願いいたします。

最後になりましたが、皆様もご存じの通り、令和5年度に緑高は100周年を迎えました。新体育館の建設も進んでおり、完成と時を同じくして記念式典を開催予定です。その際には会員の皆様にも後援三徳会と共に学校と連携し、子供達の為に活動していただくと幸いです。子供達の高校生活が充実した日々になりますよう、令和6年度の後援三徳会の活動にもご協力宜しく願いいたします。